

WideAngle

AI Advisor ユーザーマニュアル

2025 年 5 月 27 日

NTT コミュニケーションズ株式会社

プラットフォームサービス本部 M&S 部セキュリティサービス部門

目次

1. はじめに	3
1.1. 本書について	3
1.2. AI Advisor についてのお問い合わせ先	3
2. ユーザー認証機能	4
2.1. 推奨環境	4
2.2. サービスの URL	4
2.3. アカウント	4
2.4. 初期パスワードの更新	4
2.5. 初回ログイン	4
2.6. ログイン	7
2.7. ログアウト	8
2.8. パスワード再設定	8
3. 質疑応答機能	9
3.1. 質問入力および回答	9
3.2. 追加質問のレコメンド	10
3.3. 新規チャットの作成	10
4. RAG 機能	11
4.1. 参照フォルダの指定	11
4.2. 質問入力および回答	11
5. ダッシュボード機能	12
5.1. 一覧表示	12
5.2. インシデントレポートの作成	13
5.3. 脆弱性情報の確認	14
6. プロンプトテンプレート機能	15
6.1. プロンプトテンプレートの新規登録	15
6.2. プロンプトテンプレートの適用	15
6.3. プロンプトテンプレートの削除	17
6.4. プロンプトテンプレートの編集	17
7. 設定管理機能	19
7.1. トーン調整	19
7.2. 形式調整	19
7.3. 長さ調整	19
8. 履歴管理機能	20
8.1. 履歴の参照	20
8.2. 履歴の削除	20
9. その他	21

9.1. カラーモードの変更	21
改訂履歴	22

記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

1. はじめに

1.1. 本書について

本書は、AI Advisor のユーザーマニュアルです。AI Advisor およびその操作について理解を深めることを目的として作成されています。

本書の内容は予告なしに変更または更新されることがあります。

この資料は作成時に限られた検証環境における結果にもとづいて作成しているため、お客さま固有の環境に対して適切であるか十分に検証されていないことをあらかじめご了承ください。

1.2. AI Advisor についてのお問い合わせ先

故障の疑いがある場合は、サポートサイト

(<https://support.ntt.com/aiadvisor/inquiry/detail/pid22000027ht>) にて受け付けます。

2. ユーザー認証機能

任意のメールアドレスとパスワードを利用したユーザー認証機能を提供します。

2.1. 推奨環境

以下の端末環境での利用を推奨します。

OS: Windows11

ブラウザ: Google Chrome

2.2. サービスの URL

接続先の URL は開通案内時に個別に連絡いたします。

2.3. アカウント

管理者が登録したアカウントのみ、AI Advisor は利用可能です。

2.4. 初期パスワードの更新

管理者がアカウント登録後に、パスワード設定用のメールが届きます。メールに記載されているリンクをクリックし、新しいパスワードを設定してください。

2.5. 初回ログイン

- ① 2.2 で連絡した URL にアクセスし、ユーザーID（メールアドレス）とパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。



The image shows a login form titled "AI Advisor". It contains two input fields: "ユーザーID" (User ID) and "パスワード" (Password). The "ユーザーID" field has a placeholder text "ユーザーIDを入力してください。" (Please enter your User ID). The "パスワード" field has a placeholder text "パスワードを入力してください。" (Please enter your Password) and a toggle icon (an eye) to the right. Below the input fields is a red button labeled "ログイン" (Login).

- ② SMS による 2 段階認証を行うために、認証コードを送信可能な電話番号を入力し[送信]ボタンをクリックします。

AI Advisor

認証設定

認証コードを送信する電話番号を入力してください。

電話番号を入力してください。

送信

- ③ 登録した電話番号宛に SMS が送信されるので、メッセージ内に記載されたコードを入力し[認証]をクリックします。

AI Advisor

2段階認証

「*****38」宛にSMSを送信いたしました。
メッセージ内に記載されたコードを入力してください。

6桁の認証コードを入力してください。

認証

認証コードを再送

- ④ ログイン画面が表示されるので、「2.6 ログイン」に進んでください。

AI Advisor

ユーザーID

ユーザーIDを入力してください。

パスワード

パスワードを入力してください。 

ログイン

2.6. ログイン

- ① ユーザーID（メールアドレス）とパスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。



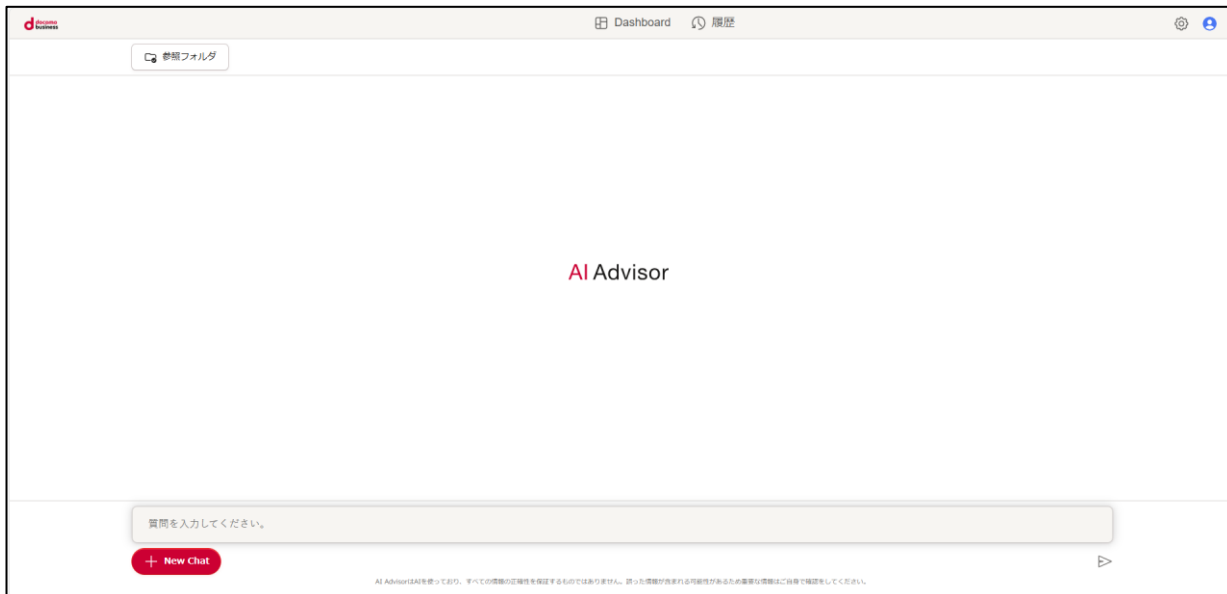
The screenshot shows the 'AI Advisor' login interface. It features a title 'AI Advisor' at the top. Below it, there are two input fields: 'ユーザーID' (User ID) and 'パスワード' (Password). The 'ユーザーID' field has a placeholder text 'ユーザーIDを入力してください。' (Please enter your User ID). The 'パスワード' field has a placeholder text 'パスワードを入力してください。' (Please enter your Password) and a toggle icon for visibility. Below these fields is a red button labeled 'ログイン' (Login).

- ② 「2.5. 初回ログイン」で登録した電話番号宛に SMS が送信されるので、メッセージ内に記載されたコードを入力し[認証]をクリックします。



The screenshot shows the 'AI Advisor' 2-step authentication interface. It features a title 'AI Advisor' at the top, followed by '2段階認証' (2-step authentication). Below this, there is a message: 「*****38」宛にSMSを送信いたしました。メッセージ内に記載されたコードを入力してください。 (We have sent an SMS to the number ending in *****38. Please enter the code indicated in the message). Below the message, there is a text input field with a placeholder '6桁の認証コードを入力してください。' (Please enter a 6-digit authentication code). Below the input field is a red button labeled '認証' (Authentication). At the bottom, there is a button labeled '認証コードを再送' (Resend authentication code).

③ 以下の画面が表示されると、ログイン完了となります。



2.7. ログアウト

ユーザーアイコンをクリックし、[ログアウト]をクリックします。



2.8. パスワード再設定

- ① 管理者にパスワード再設定の依頼を行う。
- ② 登録しているメールアドレスにパスワード再設定メールが届きます。メッセージ内に記載されたリンクをクリックし、画面の指示に従いパスワードの再設定を行ってください。リンクの有効期限は **1 時間** です。

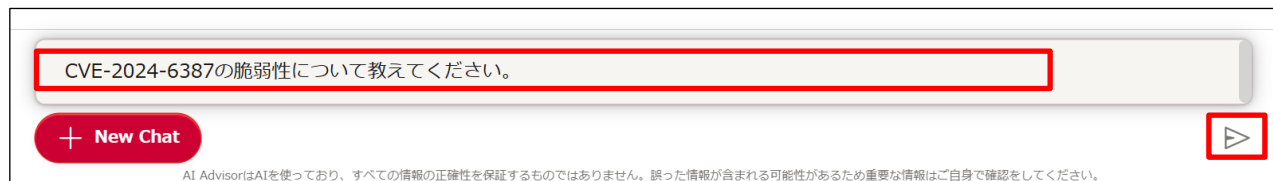
3. 質疑応答機能

チャット形式で IT 運用・セキュリティ対応に関して質問する機能を提供します。

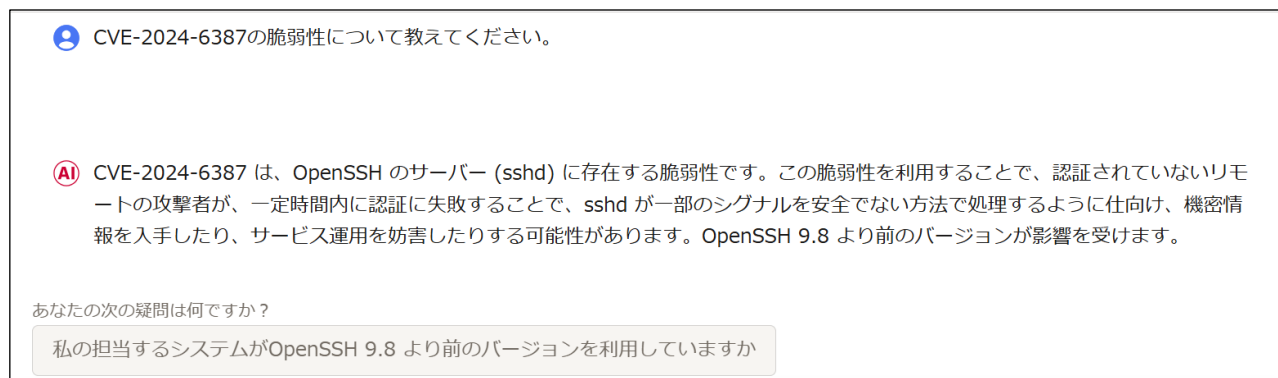
3.1. 質問入力および回答

- ① 質問を入力し、実行ボタンをクリックします。

例：「CVE-2024-6387 の脆弱性について教えてください。」と入力



- ② AI Advisor から、質問に対する回答が出力されます。



3.2. 追加質問のレコメンド

- ① AI Advisor の回答後に表示される追加質問のレコメンドをクリックし、実行ボタンをクリックします。
例：「私の担当するシステムが OpenSSH 9.8 より前のバージョンを利用していますか」をクリックします
※自担当のシステム情報について回答する場合は、「4.RAG 機能」の参照フォルダの指定を実施してください

参照フォルダ

運用情報_demo

CVE-2024-6387の脆弱性について教えてください。

(AI) CVE-2024-6387 は、OpenSSH のサーバー (sshd) に存在する脆弱性です。この脆弱性を利用することで、認証されていないリモートの攻撃者が、一定時間内に認証に失敗することで、sshd が一部のシグナルを安全でない方法で処理するように仕向け、機密情報を入手したり、サービス運用を妨害したりする可能性があります。OpenSSH 9.8 より前のバージョンが影響を受けます。

あなたの次の疑問は何ですか？

私の担当するシステムがOpenSSH 9.8 より前のバージョンを利用していますか

私の担当するシステムがOpenSSH 9.8 より前のバージョンを利用していますか

+ New Chat

➤

- ② AI Advisor が追加質問に対して回答します。

私の担当するシステムがOpenSSH 9.8 より前のバージョンを利用していますか

(AI) 社内向けWebシステム、およびAIチャットボットシステムは、Ubuntu22.04LTSを利用しており、OpenSSH 9.8 より前のバージョンが利用されている可能性があります。早急にバージョン確認を行い、該当する場合はOpenSSH 9.8以降のバージョンにアップデートを実施してください。
 Web申請受付システムは、Ubuntu24.04LTSを利用しておりOpenSSH 9.8 より前のバージョンは利用されていません。
 社内向け契約管理システムは、WindowsServerを利用しておりOpenSSHは利用されていません。

該当ファイルを見る

3.3. 新規チャットの作成

[New Chat]をクリックすることで、新規チャットを開始します。

質問を入力してください。

+ New Chat

4. RAG 機能

事前にフォルダにマニュアルや FAQ などのファイルを格納しておくことで、ファイルに記載されている内容に基づいた回答を生成する機能を提供します。

AI Advisor 回答時のフォルダを参照するかどうかは選択可能とします。

4.1. 参照フォルダの指定

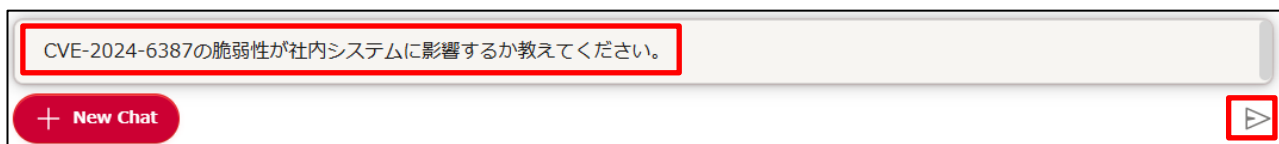
[参照フォルダ]をクリックし、参照する RAG のフォルダを選択し、[閉じる]をクリックします。



4.2. 質問入力および回答

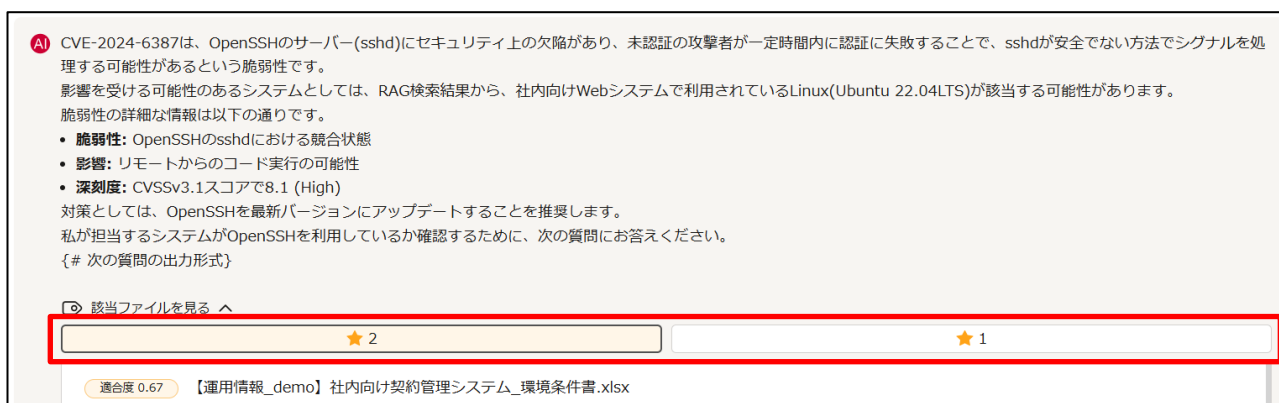
- ① 質問を入力し、実行ボタンをクリックします。

例：「CVE-2024-6387 の脆弱性が社内システムに影響するか教えてください。」と入力



- ② 選択した RAG のフォルダを参照し、AI Advisor から質問に対する回答が出力されます。[★数字]を選択することで、参照したファイルの情報を確認可能です。

※[★数字]の数字は、質問に対する適合度が高いファイルほど大きい数字になります。



5. ダッシュボード機能

Microsoft Sentinel と連携し、インシデント一覧を表示する「インシデントダッシュボード」と、JVNDB の情報を取得し、脆弱性情報の一覧を表示する「脆弱性情報ダッシュボード」を提供します。

※インシデント一覧は Microsoft Sentinel をご利用のお客さまが連携設定した場合のみ使用可能です。

5.1. 一覧表示

Dashboard>インシデント、または Dashboard>脆弱性情報に移動するとインシデントおよび脆弱性情報の一覧を表示します。

The screenshot displays the Docomo Business Dashboard interface. At the top, there are tabs for 'Dashboard' and '履歴' (History). The main content area is divided into two sections: 'インシデント' (Incidents) and '脆弱性情報' (Vulnerability Information).

インシデント Section:

- Header: インシデント (Incidents) - 直近30日以内に発生したインシデントを表示しています。
- Filters: 重要度 (Severity), 状態 (Status), 閲覧 (View), and 更新 (Refresh).
- Table:

重要度	状態	最終更新日時 / ID	タイトル
Informational	Closed	2025-05-15 17:55:13 / 123794	Com_Port Scan Detection From Global IP Address With ASIM Network Session
High	Active	2025-05-15 17:47:03 / 123792	Com_Potential C&C Beacon To Global IP Address Detection With ASIM Network Session
High	Closed	2025-05-15 17:47:48 / 123791	企業 IP アドレス以外からの管理アクティビティ
High	Closed	2025-05-15 17:49:02 / 123793	企業 IP アドレス以外からの管理アクティビティ
High	Closed	2025-05-15 17:42:31 / 123789	企業 IP アドレス以外からの管理アクティビティ
High	Closed	2025-05-15 17:43:28 / 123790	企業 IP アドレス以外からの管理アクティビティ
High	Closed	2025-05-15 17:36:48 / 123788	企業 IP アドレス以外からの管理アクティビティ

脆弱性情報 Section:

- Header: 脆弱性情報 (Vulnerability Information) - 脆弱性データベース(JVD)に登録されている最新50件の脆弱性が表示されています。
- Filters: 重要度 (Severity), 閲覧 (View), and 更新 (Refresh).

5.2. インシデントレポートの作成

インシデントの一覧を開き、[更新]をクリックすると、最新のインシデントまたは脆弱性情報を一覧表示します。

The screenshot shows a filter panel with three dropdown menus: '重要度' (Priority), '状態' (Status), and '閲覧' (View). The '重要度' dropdown is open, showing options: 'すべて' (All), 'High' (with a red exclamation mark icon), 'Medium' (with a yellow exclamation mark icon), 'Low' (with a grey exclamation mark icon), and 'Informational' (with an 'i' icon). The '状態' dropdown is also open, showing options: 'すべて' (All), 'New', 'Active', and 'Closed'. The '閲覧' dropdown is open, showing options: 'すべて' (All), '既読' (Read), and '未読' (Unread). To the right of these dropdowns is a button with a circular arrow icon and the text '更新' (Refresh), which is highlighted with a red rectangle.

[重要度]、[状態]、[閲覧]のプルダウンをクリックし、表示される項目を選択することで一覧表示をフィルタリングします。

This screenshot is identical to the one above, showing the filter panel with the '重要度' (Priority), '状態' (Status), and '閲覧' (View) dropdowns and the '更新' (Refresh) button. The '重要度' dropdown is open, showing options: 'すべて' (All), 'High' (with a red exclamation mark icon), 'Medium' (with a yellow exclamation mark icon), 'Low' (with a grey exclamation mark icon), and 'Informational' (with an 'i' icon). The '状態' dropdown is also open, showing options: 'すべて' (All), 'New', 'Active', and 'Closed'. The '閲覧' dropdown is open, showing options: 'すべて' (All), '既読' (Read), and '未読' (Unread). The '更新' (Refresh) button is highlighted with a red rectangle.

[レポート作成]をクリックすると、自動的にプロンプトが入力されます。実行ボタンをクリックし、AI Advisor に質問することで、対象のインシデントのレポートを回答します。

重要度	状態	最終更新日時 / ID
	レポート作成	2025-05-13 16:42:25 123230

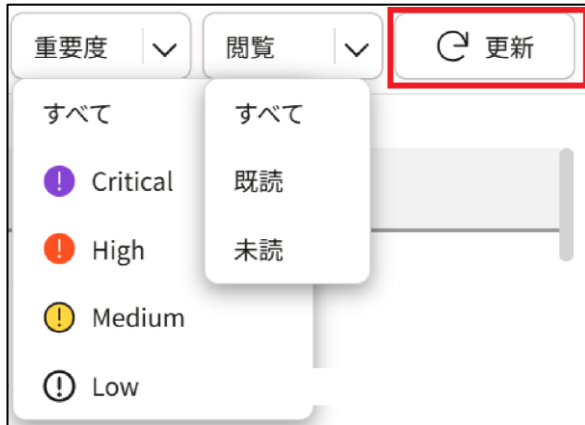
インシデントID : 123230、
 タイトル : A file or network connection related to a ransomware-linked emerging threat activity group detected.
 説明文 : A file creation or network connection event contained a suspicious indicator related to Storm-0300. Examples of these indicators can include file hashes, domain names, or behaviors. Please consider the mitigation recommendations in the context of the event that triggered the detection.

+ New Chat

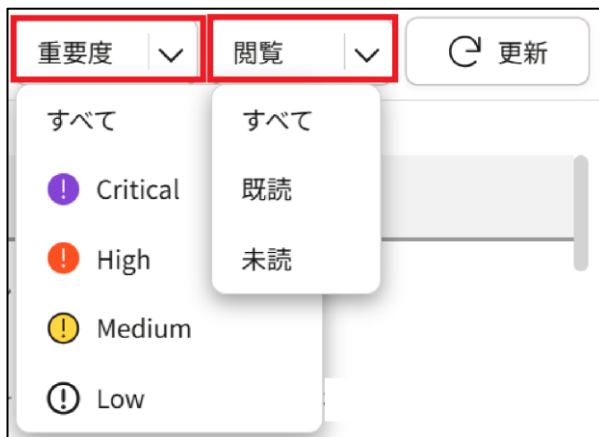


5.3. 脆弱性情報の確認

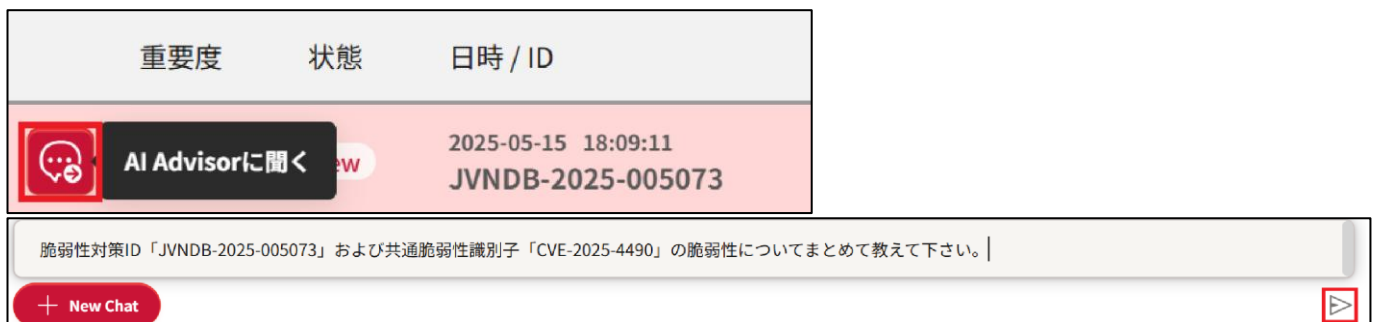
脆弱性情報の一覧を開き、[更新]をクリックすると、最新のインシデントまたは脆弱性情報を一覧表示します。



[重要度]や[閲覧]のプルダウンをクリックし、表示される項目を選択することで一覧表示をフィルタリングします。



[AI Advisor に聞く]をクリックすると、自動的にプロンプトが入力されます。実行ボタンをクリックし、AI Advisorに質問することで、対象の脆弱性情報の解説、対処方法を回答します。



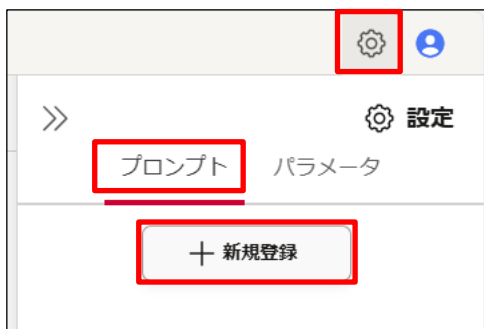
6. プロンプトテンプレート機能

AI Advisor に質問する内容（プロンプト）をテンプレート化して設定する機能を提供します。

あらかじめプロンプトを設定しておくことで、繰り返し使用する質問文を効率的に入力できます。

6.1. プロンプトテンプレートの新規登録

- ① 設定>プロンプトに移動し、[新規登録]をクリックします。



- ② 名前（必須）、説明（任意）、プロンプト（必須）に入力し、[保存]をクリックします。

The screenshot shows a form titled 'プロンプトテンプレートの設定' (Prompt Template Settings). It has three main sections: '名前' (Name) with a '必須' (Required) label and a '0/20' character count; '説明' (Description) with a '任意' (Optional) label and a '0/200' character count; and 'プロンプト' (Prompt) with a '必須' (Required) label and a '0/2000' character count. Each section has a text input field with placeholder text. The 'プロンプト' section also includes an example: '例：{{name}} is a {{adjective}} {{noun}}'. At the bottom of the form, there is a '保存' (Save) button and a red note: '① プロンプトを入力してください' (1. Please enter the prompt).

6.2. プロンプトテンプレートの適用

- ① 対象のプロンプトテンプレートの3点リーダーにカーソルを合わせ、[適用]をクリックします。

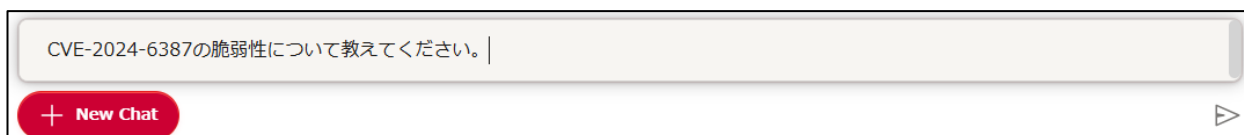
※プロンプトに変数を設定していない場合、手順②はスキップしてください。



② 変数に代入する文字列を入力し、[適用]をクリックします。



③ 適用したプロンプトが質問入力欄に自動的に出力されます。



6.3. プロンプトテンプレートの削除

- ① 対象のプロンプトテンプレートの3点リーダーにカーソルを合わせ、[削除]をクリックします。



- ② ウィンドウが表示され、[削除]をクリックします。



6.4. プロンプトテンプレートの編集

- ① 対象のプロンプトテンプレートの3点リーダーにカーソルを合わせ、[編集]をクリックします。



- ② プロンプトテンプレートを編集し、[保存]をクリックします。

×

プロンプトテンプレートの設定

名前 必須

脆弱性用プロンプト

9/20

説明 任意

脆弱性を調べる際のプロンプト

14/200

プロンプト 必須

{{CVE番号}}の脆弱性について教えてください。

25/2000

保存

7. 設定管理機能

以下の AI Advisor の回答に関するパラメータ調整機能を提供します。

- ・ トーン
- ・ 形式
- ・ 長さ

7.1. トーン調整

設定>パラメータに移動し、AI Advisor の回答のトーンを調節します。



7.2. 形式調整

設定>パラメータに移動し、AI Advisor の回答の形式を調節します。



7.3. 長さ調整

設定>パラメータに移動し、AI Advisor の回答の長さを調節します。

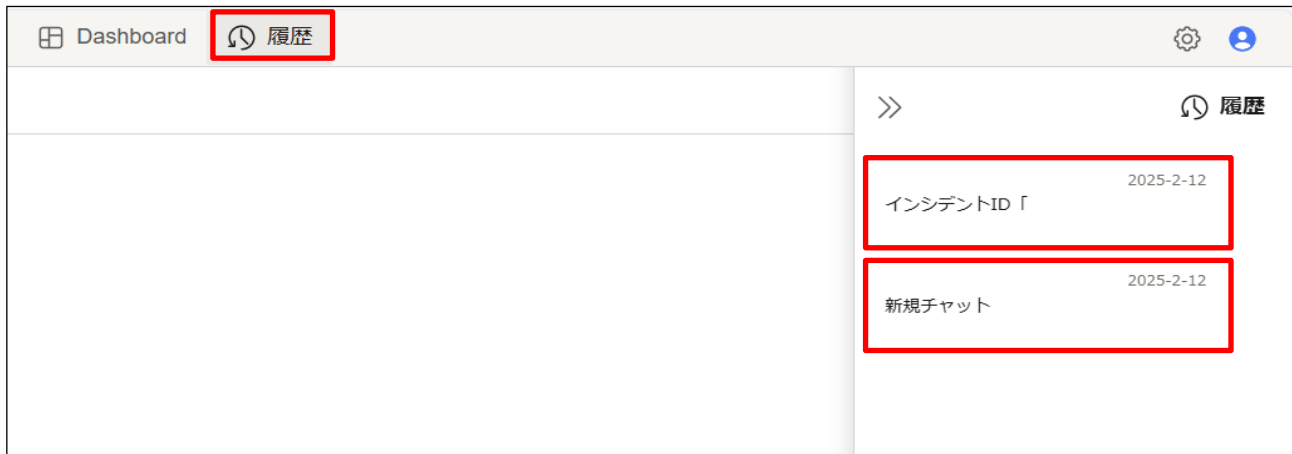


8. 履歴管理機能

同一セッション内での問合せ履歴を参照可能とする機能を提供します。
ログアウトもしくは 12 時間経過し、セッションが変わるとリセットされます。

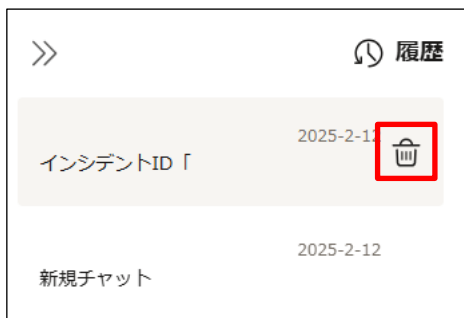
8.1. 履歴の参照

[履歴]をクリックし、表示される履歴を選択することで過去のチャットを参照します。



8.2. 履歴の削除

① 対象の履歴にカーソルを合わせ、ゴミ箱ボタンをクリックします。



② ウィンドウが表示され、[削除]をクリックします。



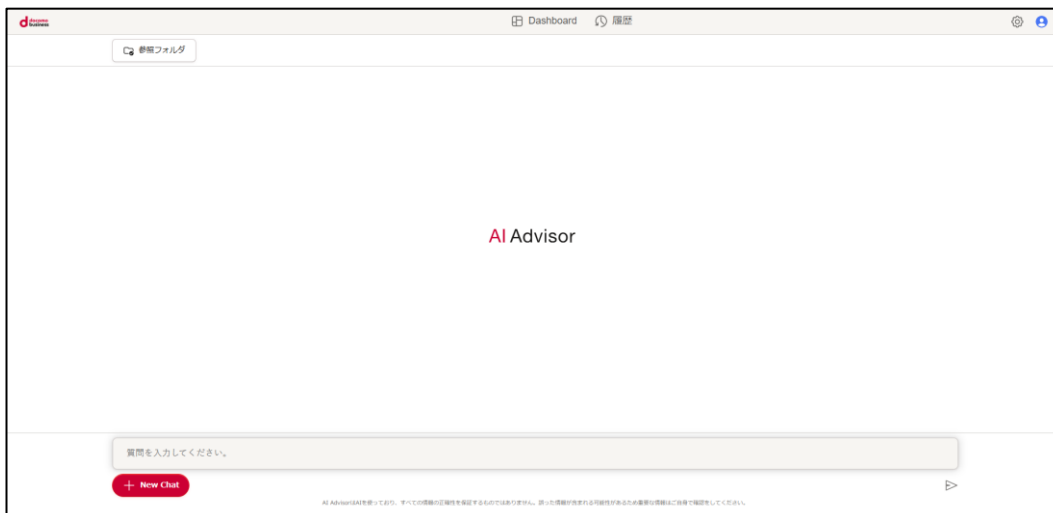
9. その他

9.1. カラーモードの変更

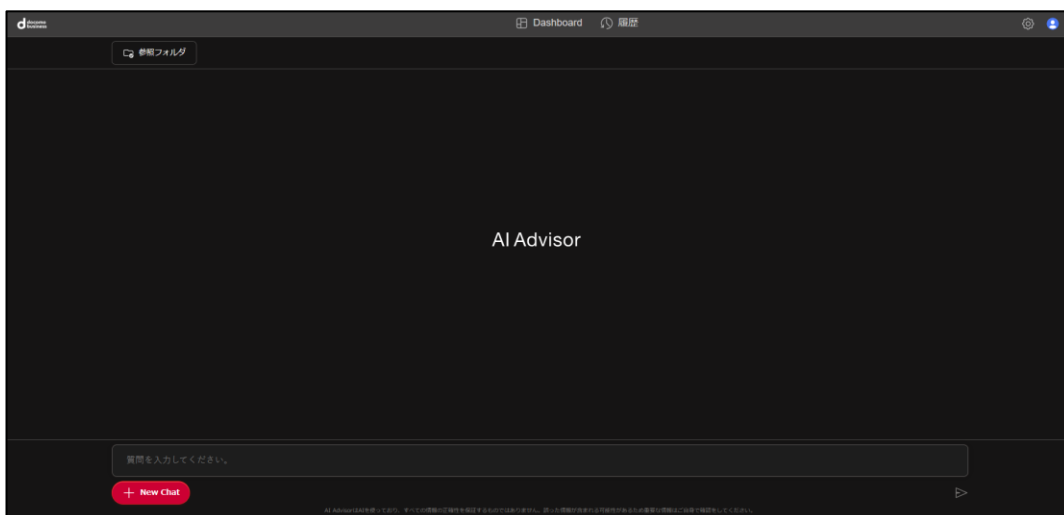
カラーモードを選択することで、AI Advisor の外観を変更します。



■ ライトモード



■ ダークモード



改訂履歴

バージョン	主な変更	日付
1.0 版	初版発行	2025 年 5 月 27 日